

【 研 修 会 】



安定供給体制の構築による川上～川下との連携



【 ～ 新・紀州林業への挑戦～ 】

1. 日 時

平成 30 年 7 月 6 日 （金） 10：00-15：30 （受付開始 9：30）

2. 場 所

（講演）紀南文化会館 小ホール（和歌山県田辺市新屋敷町 1）

3. 主 催

和歌山県、田辺市、和歌山県森林組合連合会

4. 開催要旨

和歌山県では、平成 29 年度において、「和歌山県森林・林業総合戦略」を策定し、計画的な増産に向けた諸施策を展開しています。平成 29 年度においては、先進的でガバナンスが高く、素材生産を積極的に展開する森林組合を招へいし、「意欲と能力のある経営体」像について、研修・意見交換を行いました。

森林組合等林業事業者が「意欲と能力のある経営体」となることは、国産材を安定的に供給する体制を構築し、林業を成長産業化へと導くうえにおいては重要なことです。また、国産材を取り巻く環境は刻々変化し、川下からも供給を求める声が高まっています。こういった情勢に対応することで、林業の収益性向上を図ることは十分可能なことであり、今回研修ではモデルとなる事業者にお越しいただきます。

お招きする講演者には、「供給体制」をテーマに、川上・川中・川下それぞれの立場から「安定供給を実施すべき社会的要請」や「安定供給体制のビジネスメリット」について講演頂きますので、今後の林業施策・林業経営のご参考として頂ければと思います。

また、意見交換会では、「素材生産・儲ける林業に関する意見交換会」と題して、会場にお越しの皆様方と基調講演に関する質疑応答や有利販売の手法、流通コストの縮減に関する内容なども交えながら、先進的な事業者の取り組みを参考にすることを目的に研修会を開催します。

5. 基調講演

- ① 「国産材情勢をめぐる動き」
講師：林野庁木材産業課
- ② 「取扱増と安定供給への取組」
講師：静岡県森林組合連合会
- ③ 「儲ける林業」
講師：協同組合兵庫木材センター

6. 意見交換会

「素材生産・儲ける林業に関する意見交換会」

講師：林野庁木材産業課

静岡県森林組合連合会、協同組合兵庫木材センター

7. 次第

10:00-10:10	主催挨拶
10:15-11:00	「国産材情勢をめぐる動き」
11:10-11:55	「取扱増と安定供給への取組」
12:00-13:00	昼食休憩（※昼食は各自で対応をお願いします）
13:00-14:00	「儲ける林業」
14:00-14:30	意見交換会質問受付
14:30-15:30	「素材生産・儲ける林業に関する意見交換会」

8. プログラム

① 「国産材情勢をめぐる動き」

講師：林野庁木材産業課

- 国産材が競争力を増し、製材工場が国産材指向で大型化や設備増強を進めている中で、国産材の取り巻く状況と、川上側に求められる供給体制について解説頂きます。現在、国産材に追い風が吹いている状況について、全国的な事例等から研修いたします。

② 「取扱増と安定供給への取組」

講師：静岡県森林組合連合会

- 静岡県森林組合連合会は、素材生産・木材市場・木材輸出など多様な業務を展開しています。また「流通部」を構え、地元の大型素材消費工場への直送を、市場業務の経営と両立して実施しています。川上側が連携し、素材生産量を向上させることで、川上側に生じるメリットを、川上～川中までの業務を展開している事例から、解説頂きます。

③ 「儲ける林業」

講師：協同組合 兵庫木材センター

- 協同組合兵庫木材センターは、素材生産・木材流通・製材等素材消費者が集まって共同体となり、スケールメリットと一貫体制を活かすことで、成果をあげられています。今回研修では、川上～川下までを一貫する立場から、川下の求める川上側のあり方について解説頂き、川下と川上の一貫化や協同の意義について研修いたします。

「素材生産・儲ける林業に関する意見交換会」

講師：林野庁木材産業課、静岡県森林組合連合会・協同組合兵庫木材センター

- 素材生産において、既存の流通を意識しつつ、新しい取り組みで収益性を向上させている両組織に、素材生産・流通・高付加価値販売・林業経営などに関して、会場の意見にお答え頂き、日常業務で参考となるような「儲ける林業」について議論いただきます。